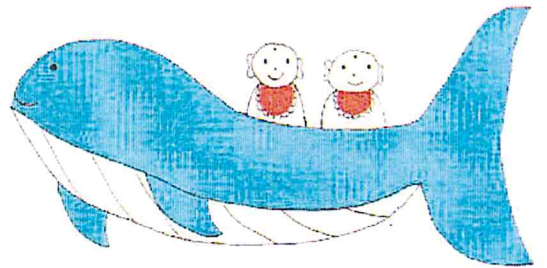


# 第9回 寺子屋こうふくじ もっと知ろうよ“あきしま”



寺子屋こうふくじを下記のとおり開催します。第一部は、宝井一凜さんの講談「月廻野露草雙紙」を好評につき再演します。露草雙紙は江戸時代に昭島の郷地村住人不老軒うたが著した小説で、地元で密着したお話です。第二部は、ことし新種認定され市内外で盛り上がりを見せているアキシマクジラについて、木村先生に分かりやすくお話していただきます。当日はアキシマクジラの化石の実物も見せていただけます。私たちのまち昭島に、より親しみを感じていただけたらと思います、企画いたしました。

小・中学生の皆さんもふるってご参加下さい。なお、当日は昭島市教育委員会によるデジタルアーカイブの為にビデオ撮影が行われますので、ご承知おき下さい。

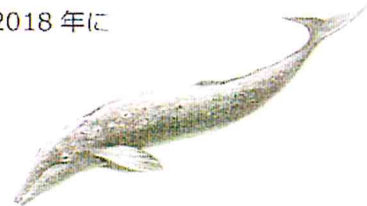
## 宝井 一凜 (たからい いちりん)

立川市出身、昭島市在住。平成11年、田辺一鶴に入門。同22年、一鶴死去のため宝井琴梅門下へ移籍。号を田辺より宝井へ改める。同25年、真打昇進。昭島観光親善大使。毎月第4木曜日の午後8時より、昭島駅南口サニイラウンジにて講談会を開催している。またFMたちかわのレギュラーパーソナリティとして「パークサイドスクエア」毎週月曜午後5～7時（生放送）を担当している。



## 木村 敏之 (きむら としゆき)

1970年生。愛知県岩倉市出身。名古屋大学大学院理学研究科修了。博士（理学）。専門はクジラ・イルカの進化。2002年より群馬県立自然史博物館にて学芸員。2012年からアキシマクジラの研究に携わり、2018年に新種エスクリクティウス アキシマエンシス (*Eschrichtius akishimaensis*)とする論文を発表。昭島市の主要イベントで精力的にアキシマクジラについての講演を行っている。



日時	2018年12月22日（土） 13：30～16：15（13：00開場）	
会場	広福寺本堂 ※定員100名	
参加費	500円（但し中学生以下無料）※当日受付にてお支払い下さい。	
プログラム	13：30 開会の辞 第一部 講談 宝井一凜さん 「月廻野露草雙紙」 15：00 第二部 講演 木村敏之さん 「世界にはばたくアキシマクジラ」 16：15 閉会	
申し込み方法	12月1日より電話にて受付開始 ※定員になり次第〆切 電話：広福寺 042-541-0508	